

新世代下水道支援事業制度

良好な水循環の維持・回復、リサイクル社会構築への貢献、情報化社会への対応等の新たな下水道の役割を積極的に果たしていくため、水環境創造事業、リサイクル推進事業、機能高度化促進事業及び雨に強い都市づくり支援事業により構成され、事業内容によりそれぞれ複数の型から成り立っている。個別事業毎に採択し、先導的な取り組みに対して積極的な支援を行っている。

[水環境創造事業]

水循環再生型

下水処理水の再利用、雨水の再利用や貯留浸透による流出抑制、親水性のある水辺空間の整備、河川事業等との連携・共同事業を行うことにより健全な水循環系の再生を図る。

水環境保全効果向上型

下水道整備による水質保全効果をより一層高めるとともに、快適な水辺空間の形成による地域活性化に資するため、排水設備の設置等を促進する。

ノンポイント汚濁負荷削減型

雨天時に宅地や道路などの市街地の面源から公共用水域に流入する汚濁負荷(ノンポイント汚濁負荷)及び下水道未整備地域から発生する生活雑排水により都市下水路等の水路や湖沼等の公共用水域に流入する汚濁負荷の削減を図る。

[リサイクル推進事業]

再生資源活用型

渇水時の緊急対応としての下水処理水等の利活用や下水汚泥を用いた建設資材の利用により再生資源の活用を図る。

未利用エネルギー活用型

下水及び下水処理水の熱やバイオマスを有効活用し、環境への負荷削減、省エネルギー等を図る。下水汚泥とその他のバイオマスを集約処理し、回収した下水道バイオガスをエネルギーとして有効利用を図る。また、下水処理水等を有効利用し、小水力発電の推進を図る。

積雪対策推進型

下水処理水の再利用や下水道管きょ等の活用、下水及び下水処理水の熱の有効活用等により積雪対策の推進を図る。

[機能高度化促進事業]

新技術活用型

下水道に関わる新技術を先駆的に導入・評価し、新技術の普及と効率的な事業の執行を図る。

高度情報化型

下水道管渠への一般利用を兼ねた光ファイバーケーブルの設置、光ファイバーケーブルを用いた事業所や一般家庭の排水量等の自動検針、降雨及び雨水排水に関する情報の提供等を行う。

[雨に強い都市づくり支援事業]

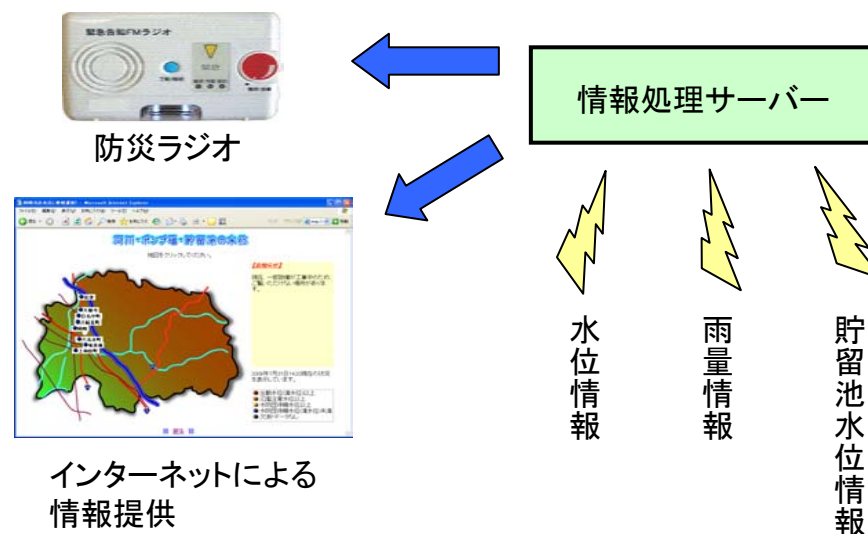
地域における関係主体が一体となって、雨水の流出抑制や民間による被害軽減対策を計画的に推進することにより、「雨に強い都市づくり」の実現を図る。

新世代下水道支援事業制度 平成21年度(第2回目)採択箇所 : 3箇所

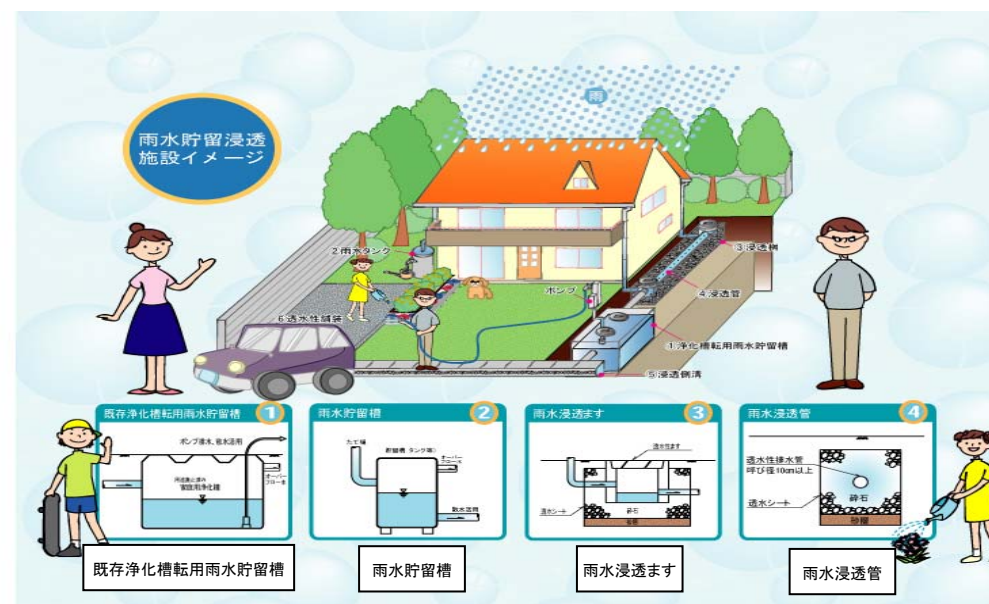
都道府県	事業主体	実施箇所	事業名称	新世代下水道支援事業制度名
愛知県	岡崎市	岡崎市全域	岡崎市雨に強い都市づくり事業	雨に強い都市づくり支援事業
愛知県	東海市	東海市浄化センター	東海市浄化センター 汚泥リサイクル推進事業	リサイクル推進事業 再生資源活用型
愛知県	名古屋市	空見スラッジリサイクルセンター(仮称)	空見スラッジリサイクルセンター(仮称) 汚泥リサイクル推進事業	リサイクル推進事業 再生資源活用型

事業名称	岡崎市雨に強い都市づくり事業
事業種別	雨に強い都市づくり支援事業
事業主体	愛知県岡崎市
実施箇所	岡崎市全域
実施期間	平成21年度～平成25年度
事業目的	都市型水害の発生を防止するため、河川・下水道の整備に加え、市・市民・事業者が協働して雨水の貯留・浸透施設の設置を行う流域対策、防災情報伝達体制の確立等の減災対策を推進することにより、水害に強いまちづくりの実現を図る。
事業内容	本事業は、河川や下水道への雨水流出を抑制するため、住宅や事業所等における雨水浸透ます等の設置助成を行う。また、平成20年8月末豪雨の際の教訓から、河川、防災部局との連携により降雨データ等の情報を一元的にリアルタイムで提供するシステムを構築し、FMラジオの割込放送を行う機器を整備することで、市民へ迅速かつ的確な情報伝達を行う。
担当部署	岡崎市下水道部下水工事課 0564-23-6302

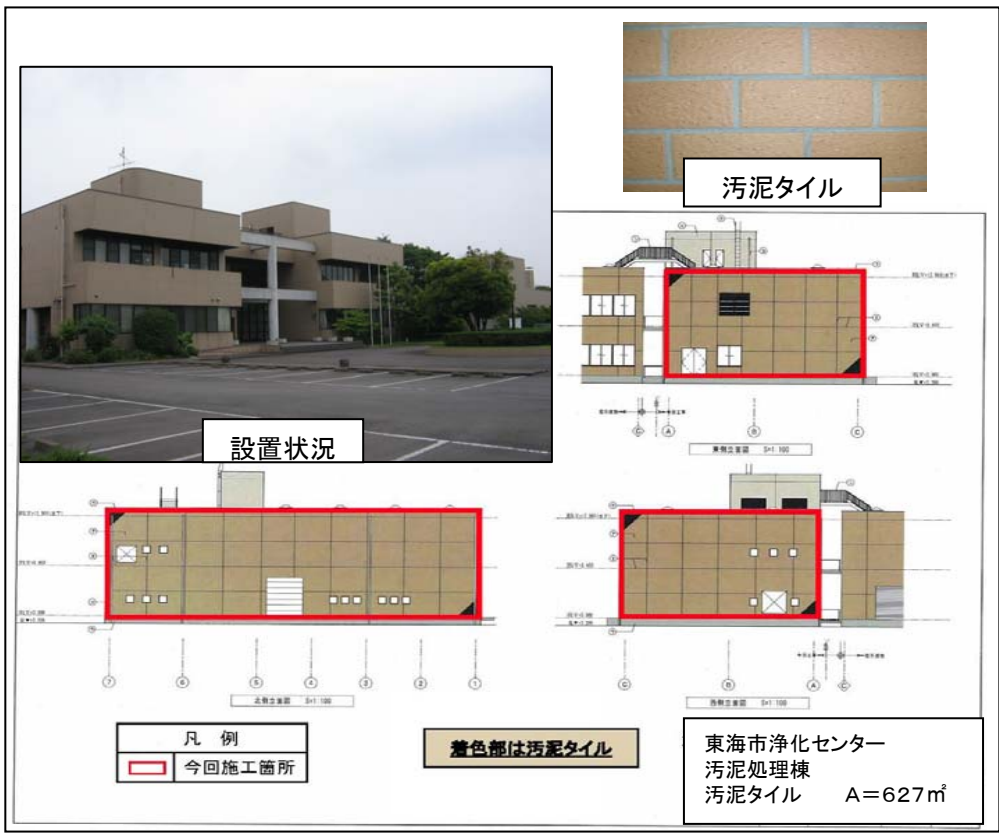
情報提供システムの構築



雨水貯留設置助成



事業名称	東海市浄化センター 汚泥リサイクル推進事業
事業種別	リサイクル推進事業 再生資源活用型
事業主体	愛知県東海市
実施箇所	東海市浄化センター
実施期間	平成21年度～平成22年度
事業目的	リサイクル推進事業(再資源活用型)として、汚泥を用いた建設資材の利用を図るとともに、資源の再利用を積極的に行っていることを市民にアピールし、資源の再利用および下水道事業への理解を高めていくため行うものである。
事業内容	汚泥処理棟の増設において、その外壁に汚泥タイルを使用する。 汚泥タイル A=627㎡
担当部署	東海市水道部下水道課 TEL 052-603-2211



事業名称	空見スラッジリサイクルセンター(仮称) 汚泥リサイクル推進事業
事業種別	リサイクル推進事業 再生資源活用型
事業主体	名古屋市
実施箇所	空見スラッジリサイクルセンター(仮称)
実施期間	平成21年度～23年度
事業目的	<p>水処理センターから発生した下水汚泥を原料とした焼却灰を タイルやブロックに再利用することにより、廃棄物処分量の軽 減を図る。</p> <p>また、焼却灰の有効利用を広く市民の方々に周知するため、 PR用パンフレットを作成し、タイルを含む各種汚泥リサイクル 製品を各種イベント等において展示等などにより広報活動を行 い、市民の方々のリサイクルに関する意識の高揚を図る。</p>
事業内容	<p>空見スラッジリサイクルセンター(仮称)の第1汚泥棟及び受 泥棟の外壁に汚泥有効利用製品(汚泥タイル)を使用する。</p> <p>汚泥タイル使用面積 7,500m²</p>
担当部署	名古屋市上下水道局 技術本部計画部下水道計画課 052-972-3766

